

～ 東日本大震災復興支援に感謝をこめて～

仙台フィル 絆 コンサート

SENDAI
PHILHARMONIC
ORCHESTRA

2011年3月11日、
私たち仙台フィルは創立以来、
未だ経験した事のない
未曾有の震災を体験しました。
しかし、その後のみなさまの
温かい励ましと、ご支援を力に
一步一步、前に進む事ができました。
今日の「絆」コンサートを通じて
私たちから、みなさまへ
感謝の思いと、くじけない心
をお届けしたいと思っています。
仙台フィル一同



ソプラノ
菅 英三子
Emiko SUGA
soprano

指揮
パスカル・ヴェロ
仙台フィル 常任指揮者
Pascal VERROT, conductor

テノール
樋口達哉
Tatsuya HIGUCHI
tenor

感謝の気持ちと、くじけない心を伝えたい。

仙台フィルハーモニー管弦楽団

2012年2月3日(金) 19:00開演(18:00開場) サントリーホール

ビゼー：カルメン組曲第1番

グノー・カッチーニ・マスカーニ(編曲：福島頼秀)：アヴェ・マリアメドレー

マスネ：歌劇「ワルテル」より「春風よ、なぜ私を目覚めさせるのか」

プッチーニ：歌劇「ジャンニスキッキ」より「私のいとしいお父さん」

プッチーニ：歌劇「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」

ヴェルディ：歌劇「椿姫」より 第3幕への前奏曲

ヴェルディ：歌劇「椿姫」より「幸せなある日、天使のように」

サン＝サーンス：交響曲第3番ハ短調作品78「オルガン付」

主催：仙台フィル「絆」コンサート実行委員会、仙台市、仙台商工会議所

特別協賛：(株)NTTドコモ / ㈱アイリスオーヤマ

マネージメント：公益財団法人ジェスク音楽文化振興会 協力：(株)ジャパン・アーツ

全席指定 ¥4,000 P席 ¥2,000

ジャパン・アーツ夢倶楽部会員先行発売で満席になった席数は、以降販売されません。

12月17日(土)10:00 前売開始

★ジャパン・アーツ夢倶楽部会員WEB:12月9日(金)/同TEL:12月10日(土)

★ジャパン・アーツびあネット会員WEB:12月11日(日)

ジャパン・アーツ夢倶楽部会員などの先行発売で満席になった席数は、以降販売されない場合がございます。

※ 出演者・曲目が変更になる場合がございます。予めご了承下さい。

公演内容のお問合せ

仙台フィル 022-225-3934 / 公益財団法人ジェスク音楽文化振興会 03-3499-4530

チケットお申込み

ジャパン・アーツびあ 03-5774-3040 www.japanarts.co.jp/

サントリーホールチケットセンター 03-3584-9999

チケットびあ pla.jp/t 0570-02-9999 (Pコード154-549) イープラス eplus.jp

ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード36242)

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650

仙台フィル「絆」コンサート開催によせて

仙台市長 奥山恵美子

東日本大震災からの復旧・復興を進める中で、多くの皆様にご支援を賜っておりますことに、心より御礼を申し上げます。

未曾有の被害、過酷な状況から人が立ち上がろうとする時、文化の果たす役割がいかに大切であるかを今改めて実感しております。これまでに被災地を訪れたアーティストが、どれほど被災者の心が癒し支えてきたことか。中でも、「楽都仙台」として培ってきた音楽の絆により、世界各地から支援の手が差しのべられたことは、何よりも心強く、勇気を与えられた出来事でした。

この「楽都仙台」の中心的役割を担ってきたのが仙台フィルハーモニー管弦楽団です。震災により、当面の演奏活動をあきらめざるを得ない状況で、いち早く「音楽の力による復興センター」を立ち

上げ、被災地や避難所などで演奏活動を展開しました。感極まって涙をぬぐう方々の姿は、今でも脳裏に焼きついております。

この度、サントリーホールにおきまして「仙台フィル「絆」コンサート」を開催する運びとなりました。復興のために大きな力を発揮してきた仙台フィルと2名のソリストによる心からの演奏をお届けいたします。

このコンサートを満席とし、たくさんの拍手・声援を送っていただくことが、仙台フィルへの何よりの支援となります。そして仙台フィルに元気を与えていただくことで、音楽の力を必要としている被災者の心と繋がります。ぜひ、多くの皆さまにご来場いただきますよう、心よりお願い申し上げます。



仙台フィルハーモニー管弦楽団

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

1973年、市民オーケストラ「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。78年、宮城フィルハーモニー協会の社団法人化に伴い、本格的なプロのオーケストラとして活動を開始。89年には本拠地の名を冠した「仙台フィルハーモニー管弦楽団」と改称。92年に財団法人化。2010年9月には公益財団法人へ移行。仙台市青年文化センター・コンサートホールでの年間9回18公演の定期演奏会を中心に、年間120公演を東日本エリアを中心に活動を展開している。10年10月に、常任指揮者バスカル・ヴェロの指揮による記念すべき第250回定期演奏会（ドビュッシー：歌劇「ペレアスとメリザンド」）を公演し高い評価を受けた。常任指揮者にバスカル・ヴェロ、正指揮者に山下一史、首席客演指揮者に小泉和裕が就任している。11年の大震災により数ヶ月にわたり演奏活動のほとんどが中止となったなか、「音楽の力による復興センター」を立ち上げ「つなぐれ心 つなぐれ力」を掲げて、音楽を届けながら絆を紡ぐ活動を展開し続けている。

指揮：バスカル・ヴェロ (仙台フィル常任指揮者)

Pascal VERROT, Conductor

1959年フランスのリヨン生まれ。85年民音指揮コンクールで第3位及び露露秀雄特別賞を受賞し、小澤征爾の招聘により86年から90年までボストン交響楽団副指揮者を務める。その後の国際的な活躍は目覚ましく、91年から97年までケベック交響楽団(カナダ)音楽監督、また、フランスにてピカルディ管弦楽団音楽監督、コンピエーヌ市立劇場芸術監督、ディジョン歌劇場音楽監督を務めた。オペラの指揮にも評価が高く、10年5月には、ディジョン歌劇場でのプロコフィエフ「3つのオレンジへの恋」がフランス音楽批評家協会クロード・ロスタン賞を受賞した。現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席客演指揮者を務める。06年4月より、仙台フィルハーモニー管弦楽団常任指揮者に就任。

菅 英三子 ソプラノ

Emiko SUGA, soprano

岩手県水沢市生まれ、幼少より仙台に在住。京都市立芸術大学・ウィーン国立音楽大学をいずれも首席卒業。フランススコピュラス国際声楽コンクールをはじめ内外の権威ある賞を数々受賞。91年、東プラハ国立歌劇場「後宮からの逃走」でオペラデビュー以来、オペラ公演やオーケストラとの共演など、国内外で幅広く活躍。卓越したコントロール・テクニックと安定した歌唱は、共演指揮者からの信頼も厚く常に高い評価を得ている。東日本大震災以来、チャリティコンサートにも積極的に参加している。東京藝術大学准教授。



樋口達哉 テノール

Tatsuya HIGUCHI, tenor

福島県二本松市生まれ。武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。エンリコ・カールソー国際声楽コンクール最高位、ハンガリー国立歌劇場「ラ・ボエーム」ロドルフォでヨーロッパデビュー後、ミラノ・スカラ座をはじめ、世界の著名な歌劇場・オーケストラとの共演歴を持つ。国内に於いても主要なオペラの舞台で大役を演じ常に好評を得る。響きのある声と華を持つ旬のテノール。オペラ界のスターによる男声ユニット(The JADE(ザ・ジェイド))メンバー。大震災以降、数々のチャリティコンサートに出演。武蔵野音楽大学講師、二期会会員。大震災以降、数々のチャリティコンサートに出演。武蔵野音楽大学講師、二期会会員。

“つなぐれ心 つなぐれ力”を掲げ、自ら被災しながらも被災地で200回に及ぶ復興コンサートに取り組んでいる「仙台フィルハーモニー管弦楽団」が、みなさまのご支援への感謝の心をお伝えし、人々に癒しと勇気を与え続けてきた“音楽の力”を、みなさまにお届けしたいと思ひます。

SENDAI PHILHARMONIC ORCHESTRA

Program

7:00p.m. Friday, February 3, 2012, at Suntory Hall

G. Bizet : Carmen Suite No.1

C. Gounod / G. Caccini / P. Mascagni

(Arr. Yoribide Fukushima) : Ave Maria

J. Massenet : Pourquoi me réveiller from Opera "Werther"

G. Puccini : O mio babbino caro from Opera "Glinni Schicchi"

G. Puccini : Nessun dorma! from Opera "Turandot"

G. Verdi : Prelude to Act III from Opera "La traviata"

G. Verdi : Un di felice, eterea from Opera "La traviata"

C. Saint-Saëns : Symphony No.3 C minor op.78

〈特別割引チケット〉

※車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。

※必ず事前にジャパン・アーツびあコールセンターにご予約ください。

(次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さい)

- (1) やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お問い合わせください。キャンセル・変更等はできません。
- (2) いかなる場合も再発券はできません。
- (3) 船券等には十分ご注意ください。
- (4) 公演中は入室できません。
- (5) 東証有価証券の併用はご遠慮下さい。またご購入には1人1枚チケットが必要です。
- (6) 全席指定です。指定の座席にてご観覧下さい。
- (7) 場内での写真撮影・録音・録画・携帯機器の使用は、固くお断りいたします。
- (8) ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因となりますのでお断りいたします。